

(案)

古賀市文化芸術振興 アクションプラン

いま おこすとき

～文化芸術のまちづくりの主役はあなたです～



平成26年
古賀市
古賀市教育委員会

古賀市文化芸術振興計画概要

誇りをおこす

文化芸術を通して、個性を起こし、新しい魅力を興すことで、誇りが生まれます。その誇りは、人生・生活の質(QOL)を高め、自尊感情の高まりにつながり、生きる力となっていきます。また、自身や古賀市に対する誇りから地域に寄与する気持ちが生まれ、本計画の目的である「文化芸術を生かして人やまちを元気にすること」につながります。そのためにも、「起こす」「興す」の振興に力をいれ、おこした誇りを次世代へ引き継いでいけるよう努めます。

文化芸術を通して誇りをおこす

○「起こす」と「興す」の振興に力をいれ、市民一人ひとりが、個人、団体、古賀市に対する誇りを持ち、高められるよう努めます。

おこした誇りを次世代に引き継ぐ

○自分自身だけで完結せず、培った技能、能力、知識を、周りに発信、伝承、還元するための機会を充実させ、豊かな古賀市を引き継いでいくことに努めます。

古賀市の個性を起こす

古賀市には、文化芸術、文化財、自然景観、またそれらに関わる人など、多くの宝が存在します。これまで古賀市に寄与し、支えてきた宝をより一層輝かせ、いかしていくとともに、まだその価値が見出されず眠ったままの宝を呼び起こしていくことに努めます。

古賀市の新しい魅力を興す

古賀市には、環境を整え、豊かな教育によって新しくうまれる未知なる宝が多く存在しています。全ての人にとって文化が身近に楽しめるよう、幅広い支援を行うとともに、観光・産業振興等にも文化芸術の視点から興していけるよう努めます。

		今ある宝をいかす	眠った宝を起こす	人にやさしいまちづくり ～すべての人にとって文化が 身近に楽しめるまち～	ざわめきづくり ～観光・産業振興と文化～
見つけ る		○古賀市の文化芸術資源、自然景観、文化芸術の振興を担う人材の素晴らしさを再認識し、市民が誇れる財産とします。	○生活の中にある「ひと、もの、こと」など、市民にとっては当たり前でも視点を変えると魅力的なものを掘り起こします。 ○子どもの視点を取り入れ、地域の魅力を発見します。	○子どもの健やかな育ちのために文化芸術の力をいかし、子育て世代の保護者のための文化芸術を展開する「子育てしやすい文化のまち古賀」を目指します。	○新たな視点で魅力を発見し、市内外に発信します。
	いかす	○既存の文化芸術資源、自然景観等をいかし、同時に新たな魅力の発見に努めます。 ○文化振興を担う人材の支援として、既存の団体の活性化と新しい団体の創生を支援します。 ○市民が文化芸術活動の場として様々な公共施設や民間施設を活発に利用できるよう、施設活用策や活用に対する支援を検討します。		○文化芸術の力をすべての人がよりよく生きるためにいかすと同時に、元気なシニア層のパワーを文化のまちづくりに活用します。	○「農」と「芸術」、「商」と「文化」等の異業種を組み合わせることで、お互いの新たな魅力を発見し、活性化を図ります。
	伝える	○古賀市が誇れる文化芸術資源、自然景観、文化芸術の振興を担う人材を市内外の方に知っていただけるよう、捉え方・見せ方の工夫を行い、古賀市の新しい文化的な魅力を広く伝えられるよう積極的に発信します。		○世代間、市内の各地域間、近隣市町とのつながりや国際交流の場面で文化芸術を通じた交流を促進します。	○「新たな魅力を発見し、発信できる人材」を養成し、文化の仕掛け人やコーディネーターとしていかします。
PR		○文化芸術資源、自然景観、伝統ある芸能や行事等、またそれらに関する知識、技能、資料等、古賀市の誇れる宝を後世に残すよう努めます。			

環境づくり

文化芸術に関わる様々な活動の活性化を図るため、交流、連携の促進をし、文化芸術において、これから活動をしようとする人々を支援し、すでに活動している人にはより活動しやすい環境づくりに努めます。

- 文化に関する情報の収集・提供を一元化し、コーディネート機能の充実を図ります。
- 文化と教育、福祉、観光など他のジャンルとつなぐ「文化の仕掛け人（コーディネーター）」の育成をします。
- 古賀市の文化芸術環境について市民が語り合える場を設け、古賀市民の文化環境の向上を図ります。
- 文化に関わる様々な活動を行う団体・個人の交流を図り、行政・企業・学校・地域等と団体と連携が持てるように支援を行います。
- 施設整備を行い、文化芸術活動がしやすい環境づくりに努めます。

今こそ、文化芸術で古賀市を元気にする時です、一人ひとりができるところから

古賀市の個性を起こそう

古賀市の新しい魅力を興そう

今ある宝をいかす

眠った宝を起こす

人にやさしいまちづくり
～すべての人に文化が身近に楽しめるまち～



古賀市文化芸術振興計画

個性を起こす

新しい魅力を興す

環境づくり

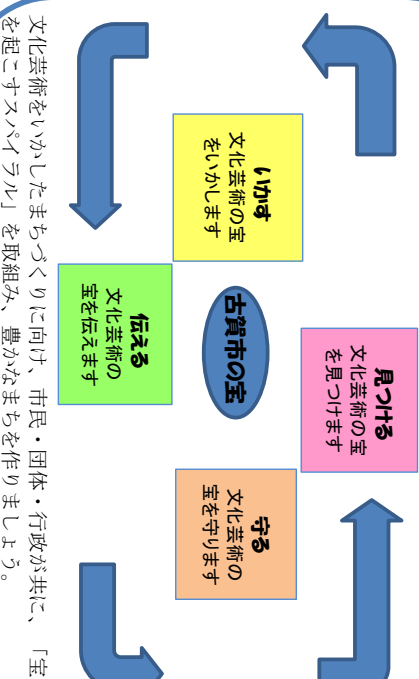
市民がおこす	<ul style="list-style-type: none"> 市内で行われる文化芸術活動に参加しよう。 文化芸術をテーマとした意見交流を行い、文化芸術活動を楽しもう。 	<ul style="list-style-type: none"> 先入観にとらわれず、新しい発想や魅力を日常生活の中で見つけよう。 積極的に子どもが文化芸術に触れる機会を作ろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術に関する活動やイベントに家族で参加しよう。 文化芸術をとおして、世代間交流や国際交流を楽しもう。
	<ul style="list-style-type: none"> 団体の交流を行い、互いに認め合い、高めあおう。 文化芸術を身近に感じられる体験講座や、アウトラリーの実施を活性化しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな文化芸術活動の取組みに挑戦しよう。 地域の公民館や身近な施設を活用するとともに、古民家等利用可能な場所を開拓し、文化活動の場として活用しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 行政校区での文化事業の取り組み等の情報を共有し、地域での文化芸術の活性化を図ろう。 団体が行う活動に、障がい者との交流や世代間交流・国際交流などを取り入れよう。
団体がおこす	<ul style="list-style-type: none"> 団体の交流を行い、互いに認め合い、高めあおう。 文化芸術を身近に感じられる体験講座や、アウトラリーの実施を活性化しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが見つけた地域の魅力を、市内外に発信していきま。 中学校美術部や古賀覚成館高等学校ベイスンクラブがインコースとの連携をはかり、ま ちつくりて活かします。 	<ul style="list-style-type: none"> アートバス、子どもアート教室など子どもが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。 生涯学習センターに授乳室、エレベーター、スロープなど、様々な人が使いやすい施設にします。
行政がおこす	<ul style="list-style-type: none"> 歴史資料館等文化施設を活用した学習の機会を設けます。 活動紹介や、歴史的文化財等、市内外にインターネット、新聞、広報等様々なメディアを使いアピールします。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣都市圏の文化芸術事業を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。 地域での文化芸術活動の活性化をめざし、公民館や新たな場所を開拓します。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童館や図書館等、幼児期から子どもが文化芸術に触れる場所を提供します。 文化芸術活動に託児サービスの提供を推進します。 子育て世代、シニア世代、障がい者・外国人等が活躍できる、文化芸術の学びの場を支援します。

～古賀市文化芸術振興アクションプランとは～

本アクションプランは、古賀市文化芸術振興計画に基づき、古賀市における文化芸術振興の計画的な推進を図るため、市民・団体・行政が今後10年間取り組んでいく具体的な活動を明記したものです。また、本アクションプランは、多くの方に思いを共有していただき、共に取組んでいただくための啓発誌の役割も果たしてまいります。本プランを基に、10年間、共にまちづくりに取り組みんでいきたいと思います。

記載した取り組みについて、推進状況を、古賀市文化芸術審議会において確認をしていきます。また、本アクションプランは計画期間を平成35年までとしていますが、平成30年(2018年)までに見直しを同審議会において行います。

みんなで古賀市の宝を起こすアイデアを積極的に展開しよう



古賀市文化芸術アクションプラン これってどんな意味？

- 市民・団体・行政とは
市民とは、市内に居住、通勤及び通学する並びに市内を活動の場とする個人。団体とは、市内の企業、学校、民間非営利団体及び地域団体等、行政とは、古賀市の行政。
- 行政がおこす、短期・長期とは
短期とは、本計画が策定される平成26(2014)年～平成30(2018)年までに行政が取組みたいことです。長期とは、行政が平成26(2014)年から10年を通してでじっくり取り組みたいことです。平成30(2018)年には、短期の取組み状況を確認し、後期のアクションプランを考えます。
- 文化芸術におけるアウトラリーとは
文化芸術に接する機会や関心がない人々に対し、文化芸術への興味と関心をもたせるために文化芸術活動をしている側から働きかける訪問支援などの様々な活動。
- 公募型補助金とは
団体の自主的・自発的な活動を奨励する補助金。補助金の目的に適した活動や企画を行っている団体を募集し、審査通過した団体にのみ、補助金を交付。

ワークショップを起こしていきましょう

環境づくりをしよう

ざわめきづくり
～観光・産業振興と文化～

・既成概念にとらわれず、新しい発想を大切にし、文化芸術の魅力を日常生活に活かしましょう。

・自己の経験や体験を生かすために、人材登録を行うように努めよう。
・文化芸術をいかした生活環境を作ろう。

誇りおこそう

・文化芸術活動をとおして、自己の個性を起こし、魅力を興して元気になるう。

・異業種の団体との交流を深め、活動内容やエリアを拡げ、新たな団体の魅力をつくりだそう。

・文化芸術に関するイベント、団体の活動等の情報を収集し提供しよう。
・文化活動団体の意見交流の場を設け、団体間のネットワークを作ろう。

・文化芸術活動をとおして、団体の個性を起こし、魅力を興して団体の誇りをおこそう。
・豊かな活動団体を次世代に引き継ごう。

短期
・「まつり古賀」や「食の祭典」などの産業・観光の振興を、文化芸術活動で支援します。
・古賀市の歴史的な文化財や景観を、観光や産業に活かします。

短期
・公募型補助金の募集をいかし、文化活動団体の活性化を図ります。
・生涯学習センターの整備を行います。
・古賀市文化芸術振興計画アクションプランを全戸配布し、啓発を行います。

・文化芸術活動をとおして、古賀市の個性を起こし、魅力を興して、豊かで誇れるまちを作り出す。
・誇り高き、豊かな古賀市を次世代に引き継いでいきます。

長期
・他部局との事業連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を検討します。
・文化の仕掛け人、コーディネーターを育成します。

長期
・文化芸術活動の情報提供、収集、発信、交流やコーディネート機能を担う拠点の整備を行います。
・地域に文化芸術活動を推進する人材を育成します。
・文化芸術のネットワークを支援します。
・本計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。

お気軽に、お声かけください(お問い合わせ先)

古賀市主催 文化芸術事業について	古賀市生涯学習推進課	092-942-1347
リーパスタプラザ・研修棟について	古賀市中央公民館	092-942-1931
文化財について	サンフレゾコが(文化財係)	092-940-2683
歴史文化資料について	古賀市立歴史資料館	092-944-6214
コスモス市民講座について	古賀市市民活動支援センター	092-692-5117
市民活動支援・人材登録について	古賀市市民活動支援センター	092-692-5117
市民・団体が行う文化活動について	古賀市文化協会	092-944-2778
古賀市の観光について	古賀市商工政策課	092-942-1176
青少年活動や児童館について	古賀市青少年育成課	092-942-0901
図書について	古賀市立図書館	092-942-2561
学校教育について	古賀市学校教育課	092-942-1130
文化芸術の相談窓口について	古賀市生涯学習推進課	092-942-1347

古賀市文化芸術振興計画ができました



文化芸術
振興計画って何？

それはね、文化や芸術で古賀市や、住んでいる人達を元気にしようという計画のことよ



文化芸術には
どんなものがあるの？

文化芸術は、音楽や演劇、写真や絵画、文化財や祭などだけじゃなく、映画やファッション、ポップミュージックだって文化芸術なんだよ。



文化芸術って
なんだか
むずかしそう。
私には無理かな？

そんなことないよ。歌ったり、物を作ったり、おしゃれを楽しんだり普段していることも、文化芸術なんだ。文化芸術は、いつもみんなの身近にあるんだよ。



文化芸術で、
本当にまちや人が
元気になるのかな？

あなたも、2011年3月11日におきた東日本大震災を知っているでしょう。ほんとに、多くの人々が傷つき、日本全体が元気をなくしたわよね。でもあの時みんなの心を励まし、豊かにし、元気付けたのが、音楽や絵画、芸能や祭、文学等様々な芸術活動だったのよ。大きな力をもってるのよ



ほくたちも何か
できることが
あるのかな？

まずは、文化芸術を好きになって、いっぱい楽しんでほしいな。積極的に文化芸術に関わっていくことが大切だよ。



そうか、まずは自分が、楽しみ、元気になり、輝くことでだんだん人やまちが元気になっていくんだね。そのために、古賀市民や文化芸術活動を行なっている団体や行政が力を合わせていくことが大切なんだね。



古賀市文化芸術振興計画の大切なキーワードは、**これだ!**

起こす・興す・おこす

～文化芸術を通して個性を起こし、新しい魅力を興し、誇りをおこす～

環境づくりを丁寧に進め、計画によってみんなが同じ方向を向き、様々な体験から個性を起こして、新しい発想で魅力を興していくと、大きな誇りの花が咲くよ。

大きな花が咲くと、立派な種ができるね。その種を大切に育てて、次の世代にも豊かな古賀市を引き継ぐため、大きな花を咲かせましょう。

種



誇りをおこす

古賀市には、誇れる宝がいっぱいあるよ。その宝をもっと輝かせよう。そして、まだ気づかれていない、眠ったままの宝をどんどん起こして、個性豊かな古賀市にしよう。

文化芸術を観光や産業にいかし、全ての人が文化芸術を楽しめるまちにしよう。そのためにも、古賀市の新しい魅力をいっぱい発見することが大切だね。

古賀市文化芸術振興計画

個性を
起こす

新しい魅力
を興す



この計画は、文化芸術をいかして人やまちを元気にすることを目的にしているよ。みんなで力を合わせて古賀市を盛り上げていこう。

環境づくりは、施設整備などのハード面だけではなく、人や仕組みづくりなどのソフト面も含まれるよ。

環境づくり

古賀市文化芸術振興計画のまちづくりのイメージは、植物を育てるイメージです。

～古賀市文化芸術振興計画策定までの流れ～

古賀市では平成20年(2008年)に、文化芸術のさらなる振興を目指し、その方向性を示す「古賀市文化芸術振興条例」を定め、その推進のために古賀市文化芸術審議会を設置し、文化芸術振興の活性化を図りました。また、平成24年(2012年)4月には、「つながり にぎわう 快適安心都市 こが」を都市イメージとして「第4次古賀市総合振興計画」を策定し、その計画において「古賀市文化芸術振興計画(仮)」を策定することが明記され、平成26年に完成しました。

～ 文化芸術の花ひらくまち 古賀 ～



編集・発行 古賀市・古賀市教育委員会

お問い合わせ 古賀市教育委員会 生涯学習推進課 文化・スポーツ支援係
 〒811-3103 福岡県古賀市中央2-13-1
 TEL 092-942-1347 FAX 092-942-1361
 Mail shogaku@city.koga.fukuoka.jp